




広

陵

町

成人式

# 議会 だより

 **No.92**

平成 28 年 2 月 1 日

## 目次

2	あいさつ
3	第4回定例会
6	町政を問う一般質問
12	委員会の窓
13	意見書
14	議会日誌



## 「町民に身近で

## 存在感のある議会に」

町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

平素は、議会運営・活動に対しまして、何かとご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は広陵町が町制施行して60年を迎え、多彩な記念行事が行われました。議会の呼びかけにこたえて、中学生議会を開催、若い意見・提言に頼もしさを感じております。元気な広陵を大いに発信することができました。

さらに「広陵町議会60年のあゆみ」を編纂し皆様にお届けしました。

本年も、4月からコミュニティバス「広陵元気号」が増便となり、9月からは香芝市と共同での中学校給食が始まります。また、天理市を中心とする10市町村での広域ごみ処理施設設置に向けての準備が始まるなど、多くの行政課題に取り組んでまいります。

議会は、町民に開かれ、町民に身近で存在感のある議会となるよう、さらに議会改革に取り組むとともに、広陵町の更なる飛躍をめざして全力を傾けてまいります。

皆様にとりまして実り多い年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

広陵町議会議員一同

議長

青木 義勝

副議長

坂野 佳宏



堀川 季延



山村 美咲子



吉田 信弘



八尾 春雄



谷 禎一



竹村 博司



坂口 友良



山田 美津代



吉村 真弓美



奥本 隆一



笹井 由明



八代 基次



平成27年  
第4回  
**定例会**  
12月3日～12月15日

審議結果は次のとおりです。

**報  
告**

報告第13号 広陵町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について

採決結果 全員一致で承認



報告第14号 町道の管理のかしに基づく損害賠償額の決定について

**条  
例**

議案第66号 広陵町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について

採決結果 賛成多数で可決

**反対討論** 国民が望んでもいないのに三千億円ものカネを投入したもので情報漏洩が懸念されプライバシー権の侵害として裁判も起こされている。「現在の個人情報取り扱いに困っていることはない」と事務局も断言しており条例制定の根拠はない。

**賛成討論** 国で制定された番号法に伴う条例の制定であり、付与された個人番号により特定の個人が識別でき、個人の利益を守ることにもつながる。

議案第67号 広陵町議会議員及び広陵町長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

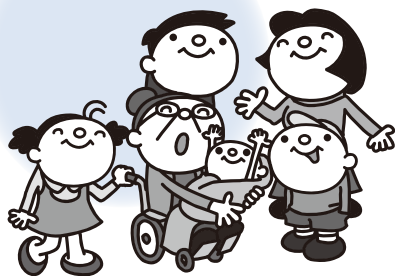
採決結果 全員一致で可決

議案第68号 広陵町税条例の一部を改正することについて

採決結果 賛成多数で可決

**反対討論** (議案第66号の反対討論に同じ)

**賛成討論** 所得や行政サービスの需給状況を正確に把握しやすくなり、本当に困っている方にきめ細かな支援を行うことができるようになるなどの効果が期待できる。



議案第69号 広陵町国民健康保険条例の一部を改正することについて

採決結果 賛成多数で可決

**反対討論** (議案第66号の反対討論に同じ)

**賛成討論** 内容を見ると税の納期限を実態に合わしたり、個人番号は法律に基づき施行する町当局の正常な行為で有り委員会の決定通り。

議案第70号 広陵町立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正することについて

採決結果 全員一致で可決

議案第71号 広陵町介護保険条例の一部を改正することについて

採決結果 賛成多数で可決

**反対討論** (議案第66号の反対討論に同じ)

**賛成討論** 法令の整合性をとるための改正であり、何ら問題ない。

## 予算

議案第72号 平成27年度広陵町一般会計補正予算(第4号)

【2336万円増額】

採決結果 全員一致で可決

議案第73号 平成27年度広陵町用地取得事業特別会計補正予算(第1号)

【1,700万円増額】

採決結果 賛成多数で可決

**反対討論** 待機児童の生じている北保育園の建て替えであれば大賛成する。今回の提案は性格の異なる保育園と幼稚園を合体させるもので多くの懸念材料を抱えている。

**賛成討論** 認定こども園は、保護者の就労状況に関係なく、教育・保育が受けられ、地域の子育て支援の拠点になる。

## その他

議案第74号 町道の路線認定及び変更について

採決結果 全員一致で可決



現地調査の様子

議案第75号 山辺・県北西部広域環境衛生組合の設立について

採決結果 全員一致で可決



## 議員提出議案

議員提出議案第18号 複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書について

採決結果 賛成多数で可決

**反対討論** 10%に増税する内、一部を現行の8%に据え置くという内容では軽減ではない。低所得者対策を言うなら税率をすみやかに5%や3%に戻せ。

**賛成討論** 軽減税率は社会的な貧困対策や弱者救済の意味でも重要である。  
複数税率による軽減税率が導入されることにより国民の消費意欲に与えられる打撃が、かなり抑えられると考える。

議員提出議案第19号 子どもの医療費無料化を窓口負担なしで実施する際に行われているいわゆるペナルティーの廃止を求める意見書について

採決結果 全員一致で可決

議員提出議案第20号 平和安全保障関連法の廃止を求める意見書について

採決結果 賛成少数で否決

**反対討論** 国民の不安や恐怖をおおるのではなく、世界の中における日本の置かれた立場や状況を冷静に見極め判断することが大切。一層の平和外交が必要である。

**賛成討論** 今回の平和安全保障関連法により、外国での戦争が出来る国になり、立憲主義が損なわれる事態となっている。憲法を遵守するためには廃止が必要だ。





広陵町議会 平成27年第4回定例会 議決結果一覧

◆賛否の分かれた議案（採決の行われた順に掲載）

○……賛成 ×……反対

議 案	堀川 季延	谷 禎一	吉村 眞弓美	坂野 佳宏	山村 美咲子	竹村 博司	奥本 隆一	吉田 信弘	坂口 友良	青木 義勝	笹井 由明	八尾 春雄	山田 美津代	八代 基次	議決結果
議案第66号 広陵町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません	○	×	×	○	原案可決 (賛11・反2)
議案第68号 広陵町税条例の一部を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	原案可決 (賛11・反2)
議案第69号 広陵町国民健康保険税条例の一部を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	原案可決 (賛11・反2)
議案第71号 広陵町介護保険条例の一部を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	原案可決 (賛11・反2)
議案第73号 平成27年度広陵町用地取得事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	原案可決 (賛11・反2)
議員提出議案第18号 複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	原案可決 (賛11・反2)
議員提出議案第20号 平和安全保障関連法の廃止を求める意見書について	×	×	×	×	×	×	×	○	×		×	○	○	×	否 決 (賛3・反10)

「広陵西保育園及び広陵北保育園増築に係る報告書」について

去る平成27年11月17日、町長

から議長宛に、町が建築確認をとらないで保育園舎の増築工事を行ったことについて、標記の報告書が届きました。この報告書の中で町長は「法を遵守すべき行政が、法に定められた手続きを怠る結果になったことでご心配・ご迷惑をおかけしました皆様にお詫び申し上げます」としています。原因について「想定を超える入園希望者があったことから、待機児童を出さないため、保育園舎を増築し対応する」方針であったが「検討・準備の期間が非常に短かったこと」「事前調査・関係部局との協議及び事業計画が不十分」さらに「法令遵守について職場全体の意識が低かった」ことを挙げ、今後について「研修などを通じ法令遵守の意識改革を図る」「書類の保存・管理方法についての改善が必要」であり、特に設計図書等の集中管理を行う改善を図る」とし、「今回のことを今後の事務改善に役立て、このようなことが二度と起こらないようにしなければならない」と総括しています。

議員は議員懇談会で対応を協議し、今後の町の取り組みを監視することを申し合わせ、文書で町長に意見を伝えています。

この報告に対し議員懇談会において協議し、「事態は町行政の根幹に関わる問題」「再発防止を促す」「当事者の反省と引責について慎重適切に行うこと」「町が既に表明された方針に基づいて法令遵守の原則により事態の收拾を図る」こと等を指摘しています。

12月議会でのこの問題は議会決議には至っていませんが、今後の町の対応について監視して行きます。（これらの文書の詳細は議会事務局までご照会下さい。）

質 問 一 般

ことが聞きたい!

# 町政を問う



一般質問を12月9日・10日に行いました。一般質問は、議員が町の行政全般にわたって理事者に対して、事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めました疑問を質すために行います。

広陵町議会は、通告制（質問内容をあらかじめ議長に提出する。）を採用し、一議員、一時間の持ち時間で、質問回数に制限は在りません。

なお、質問内容及び答弁内容については、紙面の都合上、要約掲載となっており、詳細については会議録をご覧ください。

会議録は、3月上旬に町役場及び町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページに掲載する予定です。

※答弁者の「理事者」との記載は、町長、副町長、教育長、関係部長の発言を要約して掲載する場合に用いています。



奥本 隆一

## 「鍵預かり安否確認」 地域で見守り孤独死防ぐ

**問** 高齢者の「孤独死を防ぐために、仮称「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」を提案する。

町や社会福祉協議会が中心となり一人暮らしの自宅の鍵を保管する。緊急時には鍵を使って安否確認に駆け付けるといふ試みで、孤独死防止の一助となればと考えるものである。

対象は65歳以上の一人暮らしの高齢者で、利用は無料。高齢者本人が町に申し込むと本人の目の前で封印された鍵を関係機関で保管し、いつでも対応できる公的システムとして確立してはどうか。

**山村町長** 当町の高齢者の安否確認の対応といたしましては、緊急通報装置の貸与、民生児童委員による給食サービス事業や食の自立支援事業などを実施している。

今後高齢者の単身世帯が増加していくことが予想されることから、高齢者の見守り体制の構築が必要であ

り、ご提案いただきました「かぎ預かり事業も含め、広陵町の社会福祉協議会と見守り体制の充実に向けた協議を進めてまいります。

## 奈良県冬季イベントに「大垣内立山・戸立祭だんじり」見参!!

**問** 奈良県は、冬の観光客の増加を図るため「大立山まつり」を核として、県内の伝統行事を集結させ、平成28年1月29日～2月2日迄の5日間、大規模なイベントを新たに平城宮跡地において開催される。

今回のイベントに我が町から「大垣内立山」「戸立祭だんじり」が出展され、広陵町の名を国内外にも発信する機会でもある。

町においても「立山」「だんじり」を活用した観光施策と更なる支援の考えを伺いたい。

**山村町長** 議員がおっしゃるとおり、これを機に広陵町を国内外に売り込む絶好の機会だと思っている。

今後の取組みといたしましては、行政の責務として、広陵町の活性化につなげるためには、この機会を生かさなければならぬと考える。

立山保存会皆様のご協力を得ながら伝統行事と広陵町をしつかりPRしてまいりたい。





坂口 友良

## 幼稚園の生き残り改革案は出そろったかを問う

**問** 定員の3分の1しか集まらない町立幼稚園6園だが、今回北幼稚園は北保育園と合併させ、北認定こども園として平成30年4月オープンを目指すとの事である。保護者の意向を取り戻せるような「教育のまち広陵町」として魅力ある幼稚園教育の改革プランは出そろっているかを問う。

**山村町長** アンケート調査では「小学校との連携・一貫性をもった教育・保育」が38・1%と多く、就学前教育のあり方について議論を重ね方向付けしていきたい。

## 介護保険要支援者の生活支援コーディネーターの配置計画は進んでいるか

**問** 要支援者の訪問・通所サービスが町に移行され、ボランティアなどがサービス提供主体となる。コーディネーターは地域に不足

するサービスの創出や養成、ネットワーク構築など重要な仕事を持つ。町の配置計画はどの程度進んでいるか。

**山村町長** 生活支援コーディネーターの設置を社会福祉協議会に委託できるか協議を行っている。まずは第一層の生活支援コーディネーターについて議論を深め適切な配置をし、その後協議体の意見等を踏まえ必要に応じて配置してまいりたい。

## 香芝市との相互連携締結、具体策の進み具合はどうか

**問** 私は元々香芝市との合併推進派（議員も大幅削減できる生活圏自体が五位堂駅利用）だった。

相互連携締結をし、公共施設の整備や相互利用、住民サービスの向上福祉や教育の増進と多岐に渡る。駅前駐輪場の同一利用料から公共バスまで幅広いタイアップが考えられるが、進み具合は。

**山村町長** 12月中旬に第1回両市町幹部職員による調整会議を開催し、住民サービスの拡大・向上を図るため検討を重ねる。広陵町は人口の減少と高齢化が進行するのは避けられず、包括連携は双方の町の将来を見据えてのことである。



堀川 季延

## 広陵消防署の南側開発に対する町の対応について

**問** 大字平尾・正相にまたがる広陵消防署の南側地域において、地元地権者を集め、柳板・大谷線道路から南への進入道路設置の話があつたと聞きます。この地域は第一種中高層住居専用の市街化区域でありながら、その大部分は竹林や雑木林で覆われ、うっそうとした場所でもあります。以前に区画整理を示した青写真があると聞いておりますが、どういったいきさつ、背景があつて図面が作成されたのかお伺いします。

現状を見ると、既に柳板・大谷線沿いにはハイツや戸建て住宅が建ち並んで来ており、この幹線道路から南方面に進む道筋が断たれようとしています。安部・平尾共同墓地までの間、開発のプロジェクトを行政主導か民間主導か、示していく必要に迫られてきていると思いますが、将来の構想と町の指導対応をどのように考えておられるのかお聞きいたします。

**山村町長** ご質問の町道柳板・大谷線から南側地域につきまして、一部土地所有者が、関係土地所有者を集め道路計画について話しをされたことは聞いております。また、本年11月10日に正相区長名で、同月16日に平尾区長名で道路整備実現について要望書の提出をいただいております。

町といたしましては、要望していただいている道路計画の範囲と方針、位置付け及び構造等を決定し、地元区、土地所有者、地域住民の方の意向を踏まえ、十分協議しながら進めたいと考えております。町道の新規設置につきましては、国の補助を受けながら町主体の事業になると思われれます。

また、町道は地域住民の利便を図るための道路であり、かつ周辺の土地所有者にも不利益のないことを基本に計画すべきと考えております。

この地域は、区域指定の当初から市街化区域として指定されながら、市街化が進まない地域のため、区域見直しの際に県の指導において、先々の計画をどうするか問いかけに対し、土地利用計画図面を作成した経緯はあります。道路ができただけで無秩序な町並みにならないよう、一定区域内の土地所有者の意向を確認し、条件が整えば事業実施に向けて進めてまいります。



菅井 由明

## 保育園・幼稚園・小・中学校のトイレ事情と改善策について

**問** ①家庭トイレの大多数が洋式化が進む中、本町の保育園や学校等のトイレの洋式化率は、何％程度ですか。また、障害者用トイレの設置状況をお聞きたい。

②トイレアンケートの有無、トイレ環境問題について改善策について話題になっておればお聞きたい。

③災害対策面として、水や食料の問題と合わせて、避難者に優しい学校トイレの洋式化を緊急の課題として取り組むべきと思うが、考えはあるのか。

**山村町長** 各家庭においても、洋式トイレが主流になつてきていることから、前向きに検討したいと考えています。学校トイレの洋式化率は、保育園・幼稚園では65％、小・中学校では38・5％となっています。個々の学校では、18％から91％とアンバランスとなつています。障害者用ト

イレは、小・中学校のすべてに、保育園・幼稚園では8園中2園しか設置されていません。

なお、トイレアンケートを実施した経緯はなく、保護者からの申し出意見などは聞いていない状況です。

「教育環境改善並びに環境改善計画」については、実際の計画にあたつては、学校側と十分協議し、子どもたちの声を取り入れると共に、適切な改善計画と仕様の検討が必要と考えます。

将来的に改築が見込まれる場合や、ご指摘の避難者への配慮も併せて、トイレの改修を進めてまいりたいと思います。



## 商業施設の進捗状況は



坂野 佳宏

**問** 各地域の住民の皆様から商業施設の進捗について良く聞かれます。寺戸カインズ、平尾エバグリーン、南郷池コープの進捗状況とオープン予定を町が分かる範囲で教えてください。

**山村町長** 寺戸地区に計画しているカインズについては、現在地権者との賃貸借について交渉が続けられており、併せて外部店舗であるスーパーマーケットについて企業間で協議中と報告を受けています。合意形成後、地区計画の手法により規制、誘導を行う予定です。

平尾地区エバグリーンについては、店舗面積二千五百㎡で来年秋オープンを目指して手続きを進められています。

南郷池コープについては、店舗面積三千五百㎡で来年10月オープンを目指して手続き中です。

## 防犯対策にドライブレコーダーの導入を

**問** 現在、防犯カメラの設置に向けて動いておられるが、防犯の更なる向上に向けて住民の力を借りてはどうか。まず、公用車。その後、個人自動車に搭載が進めば抑止力となる。広く住民の皆様は協力依頼しはどうか。

**山村町長** 議員申し出のとおり、ドライブレコーダーは地域の安全を守るためにも重要な役割を果たすものと考えております。まず、青パト、元気号等に装備し、効果確認後、公用車等に導入を進めて参りたい。また、交通安全フェア等の機会を通じてPRを考えています。

**問** 合わせて、防犯推進の町として、地方創生資金を活用し、各家に防犯カメラの設置と助成を行つてはどうですか。

**理事者** 議員提案を地方創生事業に乗せれるか検討、研究してまいりたい。







吉田 信弘

## 町施設の電力会社 変更の考えは

**問** 平成27年7月2日付奈良新聞で、川西町が、公共施設の電力を10月より関西電力から、主要規模電気事業者のエネサーブ（大津市）から需給する方針を固めたとあり、今年10月1日から翌年9月30日までの契約で、約3,236万円の料金となり年間約1,000万円の削減が見込まれるという。

6月に実施した入札でエネサーブ社が落札した。同社は近畿では滋賀県大津市と京都府綾部市に自社の火力発電所を持つほか、バイオマス等の小規模発電所などから電力を買っている。送電は関西電力の送電網を使い、使用側の電力はこれまでのクオリティーと変わらないという。

また、万一、同社の発電所がストップした場合でも関西電力から電力が供給されるため、停電等のリスクも変化はないとしている。川西町の

担当の方に聞いてみると、まだ1ヶ月あまりしか経過していないが当初見込んでいた約1,000万円の削減は出来ると話していただいた。町におかれては川西町の件はご存じだと思うが、考えをお聞かせいただきたい。

**山村町長** 以前からご指摘いただいていたところであり、本町においても電力自由化により、去る11月11日に役場庁舎を含めた17施設を3つに分けて電気の調達の入札を実施しました。

入札の結果、特定規模電気事業者であるエネットが2つ、F・Powerが残り1つを落札し、現在関電から新業者への切り替え手続きの最中です。

電力供給期間は、平成28年2月1日から平成29年1月31日までの1年間で、この入札により17施設合わせて、現電力料金ベースで年間約1億8,100万円のうち、3,080万円の削減が図られることになりました。

今後も継続して電力入札を実施し、経費削減に取り組んでまいります。



吉村 眞弓美

## 広陵町の防災対策について

**問** 大規模な災害が発生した時、広陵町においては被災者となった住民の保護、支援を速やかに実施しなければなりません。そのためには、被災者に関する各種の情報を迅速に収集・整理し、関係者間で共有していく仕組み作りが不可欠であります。そこで伺いを致します。

- ①被災者支援システムの導入に向けて取り組むべきではないですか
- ②要援護者（災害時に自力で避難することが困難な人のこと）データの整備はどの様になっていますか。
- ③緊急医療情報キットの配布は可能か
- ④業務継続計画の必要性と策定について

**理事者** ①被災者支援システムについては構築をしなければならないと認識をしている。専門職員でシステム環境がそれに合致するかどうかを調べている。

- ②本年度福祉課において、現行の「災害時要配慮者支援業務システム」を新システムにすべく作業中である。
- ③配布対象者や予算等も含め準備を進めていく
- ④策定に向け準備を進める。

## 広陵町の公共施設におけるLED化について

**問** 以前にLED化の推進について、質問をさせていただきました。進捗状況について伺いを致します。

- ①LED化によりどれくらいの電気料金が削減できたか
- ②全町域のLED化についてどの様に取り組んでいくのか

**山村町長** ①街路灯においては、年間476,000円の削減額。防犯灯については、年間1,520,244円の削減額。

②役場庁舎は現在施行中の耐震補強工事で、蛍光灯全てをLEDに、防犯灯はH26年度から補助金を出しており5か年計画でLEDに、東体育館が今年度、西体育館はH28年度、真美ヶ丘体育館はH29年度にLED化。

その他の箇所については各施設の改築や大規模改修工事の予定時期を考慮し、財政状況も鑑みながら、早期にLED化を図ってまいります。



山村 美咲子

## 学校トイレの改善について

**問** 学校トイレの改善を、教育事業の1つとしておこなっていく必要があると考える。

また、学校は災害時には、避難場所になるが、和式トイレばかりでは高齢者や障がい者の皆さんに辛い思いをさせてしまう。体育館のトイレ整備も必要だが、現状と見解を伺う。

**松井教育長** 議員ご指摘の通り子どもたちの学習の場として、「ものを大切に使う」「清掃の大切さを知る」小学校低学年には、「食事と排泄の関係や排せつの大切さ」を学習するなど、マナーと教育の一環が考えられる。

体育館のトイレは未設置2校、残り5校は和式で唯一東小学校だけが、障がい者トイレが設置されている。体育館は避難所となるので、平成28年度に防災倉庫を設置予定。備蓄用品の中に簡易トイレの配備をするとともに、トイレ改修も進めていく。

## 西谷近隣公園の管理について

**問** トイレを改修してほしいとの住民の方から要望がある。管理事務所も老朽化しているが、地域のコミュニティ施設として整備してはどうか。

また、一時避難所に指定されていることから、防災機能を充実する必要がある。町の見解を伺う。

**山村町長** 昭和50年に建設されたプレハブ造りの既製品で、男女の区別がないため使用しづらいとのこと意見を頂いたことがある。交付金事業の補助を受け、平成28年度で実施設計に着手する計画をしている。多目的トイレを含め、使い易い施設として進めていく。

また、一時避難所として西谷公園、横峯公園、広陵第1号公園、百済寺公園は、防災機能を持った公園として、防災ベンチや防災かまど等整備を行い、応急仮設住宅建設候補地として計画を進めたい。

### ◆その他の質問事項

○校区の選択制について

○地域で取り組む「引きこもり」の社会復帰支援について



八尾 春雄

## 自衛隊入隊者のみの 激励中止を求める

**問** 若人が、年度初めに新たな人生のステップに臨もうとするにあたり、町が等しく激励するように改めてもらいたい。自衛隊入隊者のみを町長室に招いて激励するのは不適當だ。また町が管理する若人の名簿を自衛隊が閲覧するのは、本人や家族の了解なしに行うもので、個人情報管理の在り方からして大問題だ。

**山村町長** 災害救助や国防に従事する使命を帯びた自衛隊員を激励することは引き続き行う。防衛省より、町が管理する名簿の閲覧要請があるので、毎年の閲覧要請にに応じている。

**役場職員の退職金を管理する事務組合の巨額損失について**

**問** ハイリスク・ハイリターンの仕組債に、役場職員の大切な退職金資金を充てて19億円もの損失を発生したことが新聞報道された。公的資金は危険な運用をやめ、安

全性重視の運用に転換すべきではないのか。責任者は誰か。事実関係を公開せよ。

**理事者** 流通性の低い仕組債の満期を待つことなく売却して20億円の損失が発生したのは事実だ。事務組合議会への報告と対応策に基づいて、事務組合に積み立てる退職金比率を高める措置をとっているため退職職員への影響はない。

## 香芝市との包括協定への提案

**問** 9月議会で私が提案した連携案はどのように検討されたのか。協定文の中に300万円の香芝市負担賃借料を明記しない場合であつても、実際の連携事業を正確に吟味し、結果的に30年間で香芝市が1億円の費用を負担すべきではないのか。

**理事者** 協定書文言に300万円は盛り込んでいないが、共同給食センターの費用に関する交渉結果を踏まえ、施設の利用や五位堂駐輪場費用も含め具体的な検討を始めており結論をまとめたい。

### ◆その他の質問事項

○天理ゴミ処理センターの件

○保育園増設に関する違法行為を反省し法令順守の立場で業務を遂行することについて





山田 美津代

## 子育てしやすい

### 広陵町をめざして

**問** 今保育所では2番目半額、3番目無料の保育料ですが、上の子が小学校などへ上るとその支援がなくなります。多子世帯支援として他市町村がやられている支援を町でも取り入れてほしい。又就学援助制度受給率が、王寺10%河合町13%なのに広陵町4.5%は低すぎる。申請用紙の改良や推奨の仕方への改善を。

**山村町長** 少子化対策として検討することは重要と考えておりますが、今後、国の動向等を踏まえ研究していく。  
**松井教育長** 低い原因は1人当たり市町村民所得が県民所得を上回っている7市町村の1つ、高所得者が多いから。今後研究していく。

## 買い物難民対策について

**問** 平尾オークワが撤退して周辺住民、高齢者がお困りです。エバグリーン開店が来年秋になるとい

ので対策がいるのでは。移動買い物車（とくし丸）が朝日新聞等で紹介されていた。町内のスーパーと提携して軒先まで来てくれるこういう販売車を誘致したら他の地域の買い物難民の方も助かるのでは。

**山村町長** 当該地域には奈良交通があり、元気号も利用できる。又ネットスーパーも増えている。パソコン操作が苦手な人には家族が注文したり、隣近所の助け合いにより支え合っている。外出を促進する仕組みづくりには取り組む。

## 広陵元気号有料化は慎重に

**問** 来年増便され有料化が検討されています。乗り継ぎされれば往復400円かかる。今まで利用された方が利用できなくなると生活の足を奪うことになり健康にも悪影響を及ぼすことになる。利用回数が減らないよう慎重な有料化対策がいります。

**山村町長** 乗り継ぎは1回まで無料とする予定。元気号利用者のアンケートでは一定の理解が得られていて負担額については100円が一番多く次いで200円という結果。奈良交通利用しても200円は必要なので受益者負担の観点から負担をお願いする。



谷 禎一

## クリーンセンターの 持込制限の目的は

**問** ①昨年10月より、ダイオキシンの数値が規制値に近い事から原因調査のため一時、地場産業である靴下関係の廃材の持込みを停止しているが、測定結果は廃材が原因とは確定できない。持込みゴミの再開はいつするのか。②今後考えてないのであれば産業育成の為の代替案の充実を求める。

**山村町長** ①ごみ質も改善されダイオキシン濃度も低位安定。産業廃棄物持込については県内自治体ではほとんど認めていない。今後の広域化処理で産業廃棄物の処理は無理と考える。②地場産業支援の代替案を実施し、支援を続けていく。

## 保育園の違反問題は 未だ処理できず

**問** 予算審議での議会の忠告を受け入れず問題発覚後、1年8ヶ月経過し提出された報告書を受け具体的に

以下項目を指摘（議会より意見提出）する。①建築基準法違反の早期の処理と園舎の安全確保。②業者への支払い費の精算。③園舎工事費の数量、単価の再確認等が必要。

**山村町長** 今後の事業は法令順守し信頼回復に努める。北保育園は「幼保一体化推進協議会」に諮らず事業を他の保育園より先行することについて、法的処理や建物の安全性について保護者、関係者に明確に説明する。

## 3億5,900万円の 追加予算の内容を明らかに

**問** 中学校給食センターの追加予算発生の原因は設計見積総額を半額にするなど当初の予定価格の明らか判断ミスである。両市町の公約である給食実施が4月から9月に遅延した責任は大きい。設計監理費4千万円も支払っているが設計者への責任を求める必要がある。

**山村町長** 1回目の入札は設計見積書の掛け率30〜69%として入札不調。3億5,900万円の追加補正と工期の見直しを行い2回目は60〜80%に変更して予定価格14億380万円として実施。

## ◆その他の質問事項

○町長が考える歴史資料館とは

# 委員会の窓

12月議会に上程された議案は、総務文教委員会、厚生建設委員会に付託された10件について審査を行いました。  
その主な審査内容と結果をお知らせします。

## 総務文教委員会

議案5件

**議案第66号** 広陵町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報

**問** 現状及びマイナンバー導入以前に不都合はあったか。  
**答** 個人情報保護条例に基づき取り扱っている。特に大きな不都合はない。  
**結果** 賛成多数で可決すべきものと決しました。

**議案第67号** 広陵町議会議員及び広陵町長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について

**結果** 全員一致で可決すべきものと決しました。

**議案第68号** 広陵町税条例の一部を改正するについて

**問** 分割納付により納付金額自体が変わることがあるのか。  
**答** 分割納付の金額が変わるものであり、納付金額自体を変更するものではない。  
**結果** 賛成多数で可決すべきものと決しました。

**議案第72号** 平成27年度広陵町一般会計補正予算(第4号)

**結果** 全員一致で可決すべきものと決しました。

**議案第73号** 平成27年度広陵町用地取得事業特別会計補正予算(第1号)

**問** 北保育園にあるプレハブは解体

するのか、再利用するのか。

**答** 地盤の影響があるならば、場所を変えて再利用したい。

**結果** 賛成多数で可決すべきものと決しました。

## 厚生建設委員会

議案5件

**議案第69号** 広陵町国民健康保険条例の一部を改正することについて

**問** マイナンバー通知カードは本当に施行できるのか、情報漏洩が起きないのか。  
**答** しっかりと運用できる対応をしていくよう努めたい。情報漏洩についてもセキュリティ面強化に努めたい。

**結果** 賛成多数で可決すべきものと決しました。

**議案第70号** 広陵町立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正することについて

**結果** 全員一致で可決すべきものと決しました。

**議案第71号** 広陵町介護保険条例の一部を改正することについて

**結果** 賛成多数で可決すべきものと決しました。

**議案第74号** 町道の路線認定及び変更について

**問** 正相の調整池について、今後の売却関係の考え方、管理の状態は。

**答** 開発時に水利権放棄されたので排水されていない。跡地利用についてもまだ決定しておらず、管理にしていきたい。

**結果** 全員一致で可決すべきものと決しました。

**議案第75号** 山辺・県北西部広域環境衛生組合の設立について

**問** 広域化した場合の学識経験者の選任について、組織を変更するのか。

**答** 学識経験者のあり方について考え直さないとけない。解体・跡地利用時にも専門的知見者も必要と考えるので、年度末にもう一度判断してみたい。

**結果** 全員一致で可決すべきものと決しました。



意見書

# 複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書

現在、政府においては、消費税の軽減税率について「関係事業者を含む国民の理解を得た上で、税率10%時に導入する。平成29年度からの導入を目指して、対象品目、区分経理、安定財源等について、早急に具体的な検討を進める」との大綱のもと、その導入に向け議論が進められています。

そもそも、平成29年4月に予定されている消費税率の引き上げは、少子高齢化に伴い、現役世代が減り、高齢者が増える中で、子ども・子育て支援、医療・介護、年金の各分野の充実及び社会保障の安定化に必要な財源を確保することを目的として実施され、引き上げによる増収分は全てそれら社会保障にあてることが決まっています。

消費税には景気の影響をあまり受けずに安定した税収が確保できる利点がある一方、所得に關係なく税率が適用されるため、低所得者の負担感が重くなる「逆進性」の問題があります。そこで、この増税による痛税感を和らげるとともに、消費税率引き上げに対して幅広く国民の理解を得るためには、軽減税率の導入が不可欠です。

軽減税率とは、食料品や生活に欠かせない品目の消費税率を標準の税率より低く抑える「複数税率」とされる制度です。

欧州の多くの国では、すでに日本の消費税に相当する付加価値税で食料品などに軽減税率

が導入されています。

また最近の世論調査でも、軽減税率の導入に賛成するとの回答が8割近くに上っており、国民の軽減税率の導入を求める願いが浮き彫りになっています。

そこで政府においては、下記の事項について実現するよう強く求めます。

記

1. 複数税率による軽減税率の導入については2017年4月の消費税率引き上げと同時に行うこと。

2. 対象品目については、国民が受け入れやすく、痛税感を和らげる効果が高い食料品など対象を幅広くすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成27年12月15日

奈良県広陵町議会

【送付先】内閣総理大臣・財務大臣

意見書

# 子どもの医療費無料化を窓口負担なしで実施する際に行われているいわゆるペナルティーの廃止を求める意見書

昨年6月16日広陵町議会は別紙の通り窓口負担なしの子ども医療費助成制度を求める意見書を採択し奈良県知事をお願いしたところです。

ところが、国においては、窓口負担なしで子どもの医療費無料化を実施する自治体に対して、国庫負担金の減額調整措置（いわゆるペナルティー）を課しているため、この制度導入の妨げとなっています。

少子高齢化からの脱却に向け様々な取り組みが求められています。次代をになう子どもたちの健やかな成長を願う上でも子育て世代を応援するためにも、窓口負担なしの子ども医療費助成制度を速やかに創設することが必要です。このため下記事項について速やかに措置されたく強く要望します。

記

1. 窓口負担なしの子ども医療費助成制度を実施する際に行われているいわゆるペナルティーについては廃止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成27年12月15日

奈良県広陵町議会

【送付先】内閣総理大臣・厚生労働大臣・

財務大臣・総務大臣

# 議会日誌

## 11月

- 1日～3日 文化祭
- 10日・11日 第59回町村議会議長  
全国大会
- 21日 戦没者追悼式
- 24日 行政視察研修【上牧町へ】  
国保中央病院組合本議会
- 25日 北葛城郡町議会議員研修会
- 30日 議会運営委員会

## 12月

- 3日 第4回定例会(初日)
- 9日 第4回定例会(二日目)
- 10日 第4回定例会(三日目)
- 11日 総務文教委員会  
厚生建設委員会
- 15日 議会運営委員会  
第4回定例会(最終日)
- 25日 広報編集委員会  
葛城広域行政事務組合議会

## 1月

- 4日 新年賀詞交歓会
- 8日 広報編集委員会
- 9日 町消防団出初式
- 11日 成人式
- 15日 広報編集委員会
- 19日 消防協会北葛城支部連合出初式



出初式



とんど焼き



成人式

## 編集後記

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、広陵町議会に対し、ご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。今年の干支は丙申となります。丙には（あきらか・さかん）という意味があり、横に燃え広がる性質を持っています。また申（さる・しん）は伸びるということで、物事が進歩発展し、成熟に至るまでの伸びをあらわします。

広陵町が進歩発展するためには、私たち町議会が、常に住民の目線を忘れず、議会活動、議員活動が続けてまいることが大切になってきます。昨年は議会基本条例を制定し、議会報告会を開催させて頂き、開かれた議会となるよう取り組んでまいりました。私たちはこれからも町民の皆様と心を通わせながら、ひとつひとつの想いを形にかえられるよう議会運営に取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

## 広報編集委員会

- |      |         |
|------|---------|
| 委員長  | 坂野 佳宏   |
| 副委員長 | 八尾 春雄   |
| 委員   | 吉村 眞弓 美 |
| 委員   | 奥本 隆一   |
| 委員   | 坂口 友良   |
| 委員   | 八代 基次   |